

製品名: APOA4 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80708**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB,ELISA |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG2a |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--------------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | 45kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | APOA4 |
| 別名 | apolipoprotein A-IV |
| 遺伝子 ID | 337.0 |
| SwissProt ID | P06727 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現した APOA4 (aa21-396) の精製された組み換え断片。 |

背景

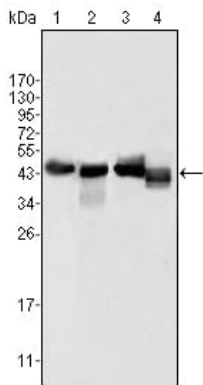
APOA4: アポリポプロテイン A-IV。アポリポプロテイン（アポ）A-IV 遺伝子は、2つのイントロンで区切られた3つのエクソンから構成されています。第3エクソンの3'UTRに配列多型が同定されています。主要な翻訳産物は396残基からなるプレタンパク質で、

タンパク質分解処理後、カイロミクロン粒子と共に、その主要な合成部位である腸管から分泌されます。正確な機能は不明ですが、アポ A-IV は in vitro においてレシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼの強力な活性化因子です。

研究分野

-

画像データ



APOA4 マウス mAb を用いたヒト血清 (1)、ヒト血漿 (2)、HepG2 細胞溶解物 (3)、SMMC-7721 細胞溶解物 (4) に対するウエスタンブロット解析。